

2017年12月

台湾で東北観光 PR イベント「日本東北遊楽日 2017 だいすき♡♡とうほく」を開催しました

日本政府観光局（JNTO）は日本東北六県感謝祭実行委員会（構成メンバーは東北観光推進機構、東北運輸局、日本観光振興協会東北支部、東北6県、その他実行委員会が必要と認める組織団体）と共催で東北観光 PR イベント「日本東北遊楽日 2017 だいすき♡♡とうほく」を台湾・台北市で開催しました。12月8日（金）から10日（日）まで3日間の開催期間における来場者数は12万5千人に達しました。

会場となった「華山 1914 文化創意産業園区」展示場では、東北の地方自治体、団体、企業、在台的航空会社、旅行会社がブース出展し、東北地方の冬の魅力を紹介するパネル展示や、郷土料理の試食、日本酒の試飲、旅行商品の販売、ステージ上での伝統芸能の公演やトークショー等を行いました。また、会場の外には、高さ3メートルの秋田犬の巨大バルーン、昨年大人気だった「かまくら」を設置し、多くの方々に記念撮影を楽しんで頂きました。イベントの様子は台湾のマスメディアによって報道され、東北の魅力を広く PR することが出来ました。

JNTO は平成 28 年 3 月 30 日にとりまとめられた「明日の日本を支える観光ビジョン-世界が訪れたくなる日本へ-」において示された「東北の観光復興」を強力に推進するため、今後も東北地方への誘客キャンペーンを集中的に実施して参ります。



開幕式で挨拶を行う松山理事長



日曜日の会場の外は長蛇の列